

研究のお知らせ

2017年6月1日
認知行動生理学教室

現在、認知行動生理学教室では、平成28年度から大学生の社交不安傾向を把握し、予防戦略を構築する目的で「大学生の社交不安傾向」に関する研究を行っています。詳細については、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「大学生の社交不安に関するメンタルヘルス調査およびワークブック認知行動療法の有効性に関する研究」

2. 研究の目的

大学生の社交不安傾向を把握し、メンタルヘルス向上の予防戦略を構築するため

3. 研究の方法

社交不安傾向のメンタルヘルス調査、および社交不安傾向の認知行動療法の研究プログラムを実施し調査データを収集して、解析します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に漏れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、学生さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学教室および東京情報大学医務室学生相談室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 情報の提供

匿名化されたデータが、東京情報大学医務室学生相談室から千葉大学認知行動生理学教室へ送られ解析されます。対応表は、東京情報大学医務室学生相談室の研究者が保管・管理します。

6. 研究組織

千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学教室 清水栄司
東京情報大学医務室学生相談室 吉田齋子

7. 研究に利用してほしくない場合について

未成年者の場合でも、大学生のため研究に参加することに関する十分な判断力を有すると判断し、本人からの同意を受けていますが、保護者からの研究参加を拒否できる機会を保障しています。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

問い合わせ等の連絡先

千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学教室 教授 清水栄司
(電話番号：043-226-2027)
東京情報大学医務室学生相談室 臨床心理士 吉田齋子
(電話番号：043-236-1194)